

事業所名		こどものつむぎ3号（児童発達支援）				支援プログラム		見直しを行った日		2025	年	2	月	11	日
法人（事業所）理念		わたしたち株式会社つむぎは、ご利用者、家族、職員、地域住民の想いをつむぎ、すべての人が健康と感じる社会を創造します。													
支援方針		①預かりはしない、個別療育を基本とする ②Family Centered ③こどもの「したい」「なりたい」を尊重する ④保護者とこどもの叶えたい夢を共有する ⑤叱らない、褒める ⑥将来、社会貢献・社会参加できる大人に育てる													
営業時間		9時00分から17時00分まで				送迎実施の有無		あり なし							
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	身辺自立（食具を使って食べる、アレルギー対応、偏食相談、トイレトレーニング、更衣動作、片付け）に向けて子どもに合わせて支援内容を検討・提案・共有する。 体調管理（休憩の練習、水分補給、こまめに汗を拭く等）													
	運動・感覚	身体の使い方を学ぶ（様々な動きを経験する、姿勢を保つための筋肉をつける、様々な感覚に触れる等） 道具操作（遊びを通して食具・文具等の使用をする。子どもの手に合わせて補助具なども使用する場合も含む）													
	認知・行動	就学に向けて、読み書き・数概念の習得を目指す。 気持ちの切り替え（時計・タイマー・回数）の経験を重ねたり、約束事を守ってみる経験をする。見通しをもって行動する（スケジュール） 危機管理（玄関と駐車場間の飛び出し注意の指導）													
	言語 コミュニケーション	聞く・話すの練習をする。やりとりの練習をする（約束ごと、交渉、相談、順番） 子どもの成長と理解度に合わせて伝え方を検討する（カード、ジェスチャー、マカトン、写真）													
	人間関係 社会性	やりとりの練習をする（約束ごと、交渉、相談、順番） 余暇活動（やりとり遊び、1つの遊びを遊びこむ、片付け）													
家族支援		相談と提案 （子育て・しつけ、コミュニケーション面、進路選択、子に合う道具等） 必要に応じて、他関係機関につなげる。 療育の参加を提案する。				移行支援		転園、就学に係るものに関して、移行支援会議に参加する。それに代わる資料作成等を行う。 学習面や遊びに対して就学準備を一緒に行う。							
地域支援・地域連携		余暇活動やサークル活動などにつながるもののご案内 親子のイベント提案 園の先生と情報共有（見学に来てもらう、スタッフが行く、保育所等訪問支援と連携するなど） 市内の児童発達支援施設と情報共有（部会に参加、見学に来てもらう、職員が見学に行く、支援会議に参加）				職員の質の向上		職場内研修、外部専門研修参加							
主な行事等															

事業所名		こどものつむぎ3号（放課後等デイサービス）				支援プログラム		見直しを行った日		2025	年	2	月	11	日
法人（事業所）理念		わたしたち株式会社つむぎは、ご利用者、家族、職員、地域住民の想いをつむぎ、すべての人が健康とを感じる社会を創造します。													
支援方針		①預かりはしない、個別療育を基本とする ②Family Centered ③こどもの「したい」「なりたい」を尊重する ④保護者とこどもの叶えたい夢を共有する ⑤叱らない、褒める ⑥将来、社会貢献・社会参加できる大人に育てる													
営業時間		9時00分から17時00分まで				送迎実施の有無		あり なし							
		支 援 内 容													
対象児		個別療育													
本人支援	健康・生活	身辺自立 整理整頓 体調管理（体温調節、医療連携、変形予防、機能維持、アレルギー対応、発作対応・予防）													
	運動・感覚	身体の動かし方（力加減、姿勢保持、機能維持） 様々な姿勢や歩行練習 道具操作、感覚に触れる													
	認知・行動	読み書き学習に向かう準備 時間の概念、金銭管理 危機管理、ストレス対応 セルフマネジメント（例：忘れ物を予防する等）													
	言語 コミュニケーション	やりとりの練習をする（要求などの練習） 子どもの成長と理解度に合わせて伝え方を検討する（カード、ジェスチャー、写真、機器）													
	人間関係 社会性	役割活動（例：近隣のスーパーなどで、買い物をする。） ルールのある遊びをする。 余暇の拡がり（個人→誰かと）													
家族支援		相談（子育て・しつけ、コミュニケーション面、進路選択、子に合う道具 学校でのトラブル対応等） 必要に応じて、他関係機関につなげる きょうだいに対する支援提案				移行支援		進路選択に応じて移行支援会議の参加やそれに代わる資料作成							
地域支援・地域連携		サーフィン等のボランティア活動、 地域のスーパー等で買い物、公共交通機関の活用 学校、相談員、他の放課後等デイサービスと情報共有（保育所等訪問支援とも連携）				職員の質の向上		職場内研修、外部専門研修参加							
主な行事等															

事業所名		こどものつむぎ3号（居宅訪問型児童発達支援）				支援プログラム		見直しを行った日		2024	年	12	月	27	日			
法人（事業所）理念		わたしたち株式会社つむぎは、ご利用者、家族、職員、地域住民の想いをつむぎ、すべての人が健康とを感じる社会を創造します。																
支援方針		①預かりはしない、個別療育を基本とする ②Family Centered ③こどもの「したい」「なりたい」を尊重する ④保護者とこどもの叶えたい夢を共有する ⑤叱らない、褒める ⑥将来、社会貢献・社会参加できる大人に育てる																
営業時間			9	時	0	0	分	から	17	時	0	0	分	まで	送迎実施の有無		あり	なし
		支 援 内 容																
本人支援	健康・生活	保護者・看護師との連携の下、子どもの体調の様子を観察しながらその日の支援内容を決めていく（呼吸状態、覚醒度など） 食事・排泄・更衣・入浴時の安心安楽な介助方法、道具の検討を行う。																
	運動・感覚	バギーや装具等も使用しながら、様々な姿勢の経験（座位・立位・寝返り等）を行う。 排痰をしやすくするための姿勢の練習 変形・拘縮予防のために、家庭でもできるストレッチやエクササイズの提案、クッション等の活用の提案を行う。																
	認知・行動	感覚グッズ等を活用し、聴く力や目の動きなどの反応の確認を行う。 散歩やドライブを通して季節を感じる。																
	言語 コミュニケーション	身体の反応（表情、手や目の動き、発声等）を見て快／不快の確認を行う。																
	人間関係 社会性	余暇支援：タブレットに手で触れる経験をもったり、好きな曲を聴く等を行う。 外出支援：外出時の持ち物、設備確認を行う。																
家族支援		家族の不安軽減のための相談 家族の体調管理のための早めの必要なサービス提案 介助しやすい道具・方法を共に検討・調整する。							移行支援		様々な進路選択に応じて移行支援会議の参加やそれに代わる資料作成 支援会議の参加							
地域支援・地域連携		関係機関との連携（学校・相談支援事業所・訪問看護等） マルシェ、親子のイベント（縁日、音楽療法など）を提案							職員の質の向上		職場内研修、外部専門研修参加							
主な行事等		近隣に散歩、ドライブなど体調を見ながら実施し季節の変化を感じてもらう関わりをしている。																